



人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして RACDA

第 157 号

2016 / 11

一宮・ももの里バスプロジェクト 犬島・牛窓・西大寺アクセスマップ

■10月29日から30日に第5回の「くらしの足をみんなで考える全国フォーラム」が東京で開催され、全国から300人のバスタクシー鉄道事業者、国交省・地方自治体関係者、大学研究者、交通関連企業、NPOや有償輸送関係者などが集い、特に疲弊する地方のくらしの足を守ることにについて熱い論議が繰り広げられた。ラクダも瀬戸芸に合わせて製作した備讃瀬戸アクセスマップをパネル展示し、観光需要が過疎地交通を底上げしていく可能性と問題点について問いかけた。

■ラクダは設立時から路面電車や鉄道バスの公共交通の維持について様々な試みを行ってきたが、中でも1998年に全国に先駆けて全事業者のバスルートに掲載したバスマップを製作したことは、先進的取り組みとして取り上げられ、今や全国で数百のバスマップが登場するきっかけとなった。しかし一方で全国的にも珍しく多くの交通事業者が頑張っている岡山都市圏では、交通事業者同士の連携が不足し、コミバスや中山間過疎地のくらしの足を守る動きは遅れていると言えよう。そこでラクダは行政の取り組みとは違った視点で、吉備線LRT化の背後地になる一宮・ももの里地区の交通改善構想と、西大寺駅・邑久駅から瀬戸芸会場である犬島と牛窓への観光回遊ルート開発に取り組んでいきたい。

★一宮・ももの里(芳賀佐山・津高)バスプロジェクト

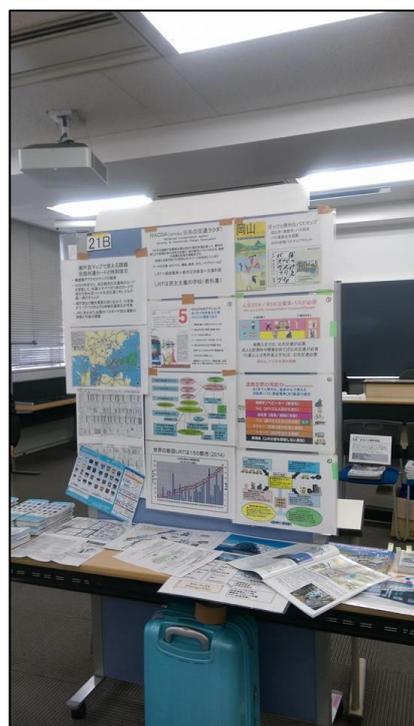
(コミュバス2台が走る、モモ号+太郎号?)を進めていこう。

◎ももの里の立地条件

1. 岡山空港が近いという利点が活かされていない
2. リサーチパークに企業多数、商業施設・飲食ゾーンがない
3. 吉備線LRT化の背後地、交通結節点(トランジットセンター)の最適地

◎交通対策

- 1.ももの里トランジットセンターの設置、、スマート通勤都市ももの里



NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内1-1-15 禁酒会館3F TEL&FAX 086-232-5502

E-mail:info@racda-okayama.org

URL:http://www.racda-okayama.org

RACDA

検索



- 2.岡山空港線直行バスをももの里トランジットセンターに止める
- 3.中鉄バスリサーチパーク線をトランジットセンターに延伸する
- 4.一宮駅—芳賀佐山団地—リサーチパーク—トランジットセンターのコミバス新規設定
- 5.一宮駅西口トランジットセンターを設置(吉備線LRT化の準備)

◎政治対策

- 1.ももの里クラブ、地元市議会議員によるトランジットセンター会議
- 2.一宮・津高・芳賀佐山団地など地元ニーズを引き上げる、交通井戸端会議
- 3.リサーチパークへのスマート通勤呼びかけ、詳細な個別アンケート
- 4.中鉄、岡電、JR など交通事業者、運輸支局への呼びかけ

◆コミバス計画調査

リサーチパーク ⇒ 一宮駅 8.1km23分、バス2台で30分毎の運行可能
 吉備線LRT化では最低15分毎の運行を目指し、接続バスも必要
 一宮地区の駅・病院・スーパー・学校などへの生活交通の質を高める



★犬島・牛窓・東区アクセスマップ

◎西大寺・犬島・牛窓の立地条件

- 1.犬島精錬所美術館に年間2万人、瀬戸芸プラスで1万人の観光客
- 2.犬島には宿泊施設がなく、牛窓にはホテル・ペンションが立地
 ホテルリマーニ(ギリシャ語で港)、イルマーレ牛窓(イルは海)
- 3.西大寺から牛窓へバス2ルートが存在、JR赤穂線の利便性は高い
- 4.瀬戸内市、岡山市の交通や観光の取り組みは連動していない
 瀬戸内市の公共交通網形成計画では岡山市東区との連携はない
 岡山市制作のバスマップには、牛窓へのバスルートは掲載されていない

◎対策

- 1.犬島・牛窓・邑久駅・西大寺駅のアクセスマップ時刻表を制作配布(ラクダ)
- 2.西大寺・邑久から犬島・牛窓への観光ルート10万人計画を策定
- 3.岡山市東区・瀬戸内市の有志議員を含むゆるやかな連携協議会を設立
- 4.ルート上にアート関係者の移住定住を促進し、イベント開催を連携

